# 令和7年度 2tプレス/押出式塵芥収集車(軽油燃料)・仕様書

## 第1章 総則

#### (1)趣旨

この仕様書は、八尾市環境部環境事業課(以下「当課」という。)が、令和7年度に購入する 塵芥車について必要な事項を定めるもの。

#### (2)基準

本仕様書及び次の法令等、関連法規に適合したものであるもの。

- 1. 道路運送車両法
- 2. 道路運送車両の保安基準

#### (3)疑義

仕様書に記載のない事項又は疑義が生じたときは、当課と協議のうえ当課の指示を受け、誤りのない ようにすること。

なお、不明な点は、当課へ確認し、十分熟知の上契約するものとする。

契約後に生じた疑義は、当課と協議のうえ対応するものとする。

#### (4)費用

入札価格には、重量税、リサイクル、自賠責、印紙代、消費税を含まないこと(その他に発生する費用は すべて入札価格に含む。)。

#### (5)検査

- 1. 検査は、受注者立会いのもと、当課担当者が行う。
- 2. 受注者は、中間検査前に当課担当者と仕様確認する。
- 3. 中間検査は、八尾市清掃庁舎内(八尾市高美町5丁目2番2号)で実施すること。
- 4. 中間検査時の異議については、修正後写真を添え当課担当者に確認する。
- 5. 完成検査は、全塗装及び全装備が完了した時点とし、検査の結果不備事項又は不合格品が ある場合は、当課の指示する日までに改修又は取替えを行い、再度検査するものとする。

#### (6)納入

- 1. 納入場所 八尾市清掃庁舎内(八尾市高美町5丁目2番2号)
- 2. 納入期日 令和8年3月31日(火)
- 3. 納入台数 2台

## (7)点検 修理

- 1. 点検 修理は、迅速・丁寧に実施する。
- 2. 巡回サービス(月次点検等)は、原則的に月1回実施し記録をつけること。

### (8)製作上の注意

- 1. 使用上の安全性、操作性を十分考慮すること。
- 2. 車体は十分な強度及び安定度を有し、耐久性及び耐食性に優れたものであること。
- 3. 車体は、堅牢で長期の使用、常時登録された車両総重量の状態において十分耐え得るものであること。
- 4. 清掃、点検整備、修理等が容易に行えること。
- 5. 各 S/W 類のレイアウト及び装備品等の積載については、当課の意見を取り入れ機能的かつバランスよく配置し製作すること。

項目	仕様
キャブ形状	ハイルーフ
乗車定員	3 人
最大積載量	2,000kg
車両総重量	6,600kg未満
長さ	535cm未満
幅	188cm未満
高さ	230cm未満
回転半径	5.5m以下
変速方式	マニュアル 5 速以上
積込み方式	プレス式
排出方式	押し出し排出式

### 第2章・シャーシ

☆衝突被害軽減ブレーキを標準装備とし、ポスト新長期排ガス規制適合車とする。 装備品及び付属品

- 1. A/C
- 2. ルーフボックス
- 3. パワーウインドー
- 4. AM,FM ラジオ交通情報、時計
- 5. 左右電動格納式ミラー(スイッチは左右独立とする。)
- 6. 左ミラー上部に補助ミラーを設置する。
- 7. 左折及び後退時の警告音声アラーム(車速感知型)を設置する。
- 8. PTO スイッチは、他のスイッチとの差別化を図り、ハザードと連動するタイプとし、 切り替え S/W も設置する。
- 9. フロアーマット、ドアーバイザー
- 10. スペアータイヤは、持ち込みとする。
- 11. バックアイカメラのモニターは、室内ミラー型とする。
- 12. ドライブレコーダーは以下のとおりとし、ドライバーの視界の妨げにならないように取り付ける。
  - ア 記録媒体の容量は 64GB 以上のものとする
  - イ 2日分の業務時間を保存可能な録画容量を確保すること

- ウ 27.5fps 以上のフレームレートで録画すること
- 13. 左助手席側ドアのヒンジ部分を補強する。(詳細は当課と協議)
- 14. キャビンドア開口時、シート上部(背もたれを除く)からアシストグリップ下部の距離を 1300mm 以上確保する。
- 15. 降車用滑り止めを座席脇に設置する。
- 16. 標準工具一式鍵付き、ジャッキーセット、フロアーマット、ドアーバイザー
- 17. ETC を取り付ける。(GPS 機能の無い物)

## 第3章 架装部

#### (1)荷箱関係

- 1. 前荷箱の容量は 4.2m³以上とする。
- 2. 前荷箱上部に、変形防止の補強を設ける。
- 3. 前方両サイドに点検口を設ける。(現車確認)
- 4. 前荷箱前部には、透明樹脂の窓を設け、排出板に視界のよい色をつける。
- 5. 事故防止の為、後荷箱に降下防止装置を取付ける。
- 6. 汚水タンクは 60 景以上のステンレス製とする。
- 7. 後荷箱上部に高強度キャリアを取付ける。
- 8. ごみ投入口のドラムは 8mm 以上の鋼材を使用すること。
- 9. ドラム板最深部左右に、水抜き穴を設ける。
- 10. 後荷箱上部にごみが溜まらないようにする
- 11. キャビン後部左にガス缶回収 BOX(100 リットル以上)を遮熱に配慮し 1 個、取り付ける。 詳細は当課と相談とする。
- 12. 汚水タンクの最低地上高を 380mm以上確保する。

## (2)油圧装置関係

- 1. 油圧ポンプは、スタンダードとする。
- 2. コントロールバルブの取りつけは、メンテナンス性を考慮する。
- 3. 作動油タンクには、浮き玉入りの油面計を取付ける。
- 4. 各高圧パイプ及びホースは、粗大ごみ積み込み時の破損防止を考慮する。
- 5. ポンプのメイン圧は標準とするが、家庭ごみ 1900kg 以上を積載可能とする。

#### (3)電気関係

- 1. 積込み作動は、1 サイクル・連続の切替え式とし、切替え S/W は操作ボックスに取付ける。
- 2. 運転室内操作盤は、ダッシュボード右上とし連絡ブザー本体も組み込む。
- 3. 後荷箱の上下作動時は、バックブザーが鳴る構造とする。
- 4. 連絡ブザーの S/W は、左右の操作ボックスに取付ける。
- 5. 緊急停止ボタンは左右に取りつけ、投入口下部の膝 S/W は平板とする。

- 6. 作業中表示灯は、VS-160A K0299 パトライト製の八尾仕様 (同等可)を取付ける。
- 7. 操作ボックスの積込み S/W は富士電子の AH シリース (同等可)を使用。
- 8. 作業灯(夜間用)を左右に取付け、配線は専用回路とし S/W も取付ける。

## 第4章・その他

- 1. 啓発ポスター用看板は、啓発ポスターの差し替えを考慮し、R5 年度極東式を追従すること。
- 2. 別途指定の車載用拡声器システムを取り付ける。
- 3. ちりとり・ほうき立てを荷箱開口時に落ちないように設置する。
- 4. 排気口は、タイヤへの熱障害を考慮する。
- 5. 消火器はモリタ製の MA3 型 2 本、を取付ける。(同等可)
- 6. スコップ掛け(指定)、車輪止め、を取付ける。

## 別途指定

品名	型式	メーカ
ボデーカラーパステルグリーン現車確認	S44-456 パステルグリーン	ロックペイント
10W オルコ゛ールアンフ <sup>※</sup>	YD-314	ノボル
車載スピーカー	SC-113B	ノボル
投光.ワークランプSD 型	24V 用 60W 付	スタンレー

## 指定のロゴ・字体・サイズ・カラー

① 官庁用・・ 角ゴシック 60× 70mm 白

② 八尾市・・ 角ゴシック 110×120mm 白

③ 市章 •• 現車確認

### ドライブレコーダー



## バックアイカメラのモニター



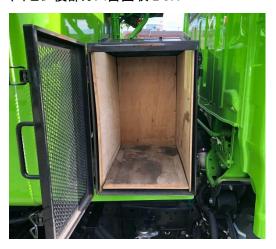
## キャビン後部ガス缶回収 BOX



作業中表示灯



キャビン後部ガス缶回収 BOX



啓発ポスター用看板



# 暴力団等不当介入に関する特記仕様書

八尾市契約関係暴力団排除措置要綱に基づき、次のとおり措置するものとする。

- (1)受注者及び下請負人等が契約履行に当り、暴力団員又は暴力団密接関係者による不当介入を 受けたときは、八尾市暴力団排除条例第9条第2項に基づき、速やかに本市に報告するとともに、 警察への届出をすること。
- (2)前項の報告義務を怠ったと認められるときは、入札参加停止措置を行うものとする。
- (3)受注者及び下請負人等が第1項の不当介入を受け、同項の規定に従い適切な報告、届出又は 指導を行ったと認められる場合に限り、必要に応じて、履行期限の延期等の措置を講じることが できる。